

THE AMBITION!

SEASON 2 口説きのロジック

恋愛屋ジュン

会話を盛り上げる

今回のテーマは「会話を盛り上げる方法」です。僕は昔、ホストという仕事をしていましたが、彼らは会話のプロです。

自分たちのトークによって女性を楽しませ、魅了して、最終的には多額の現金を献上させるような事までやってのけます。そして、そんな魅力的な会話を「何日も、何時間もぶっ通しで」続けるスキルも持ち合わせています。

僕も、元々は女性と5分会話を続けることも難しいような、ド・コミュ障でした。数分ごとに会話は途切れ、「やべ、、何喋る、、」と脳内を焦りが駆け巡り。しかし、何も口から出てこずに、ひたすら無言で料理を食べ続ける。

そんな、ド非モテ極まりない不甲斐ない会話力だった僕ですが、先輩ホストたちの会話を研究していくうちに、段々と「会話のやり方、盛り上げ方」が分かってきたのです。

特に、今回お伝えするノウハウは、信頼構築フェーズにおいて絶大な効果を発揮します。まずは、そのロジックからお伝えします。

会話が盛り上がると、どうなるのか？

人間の脳は、「理由探しをする」という性質があります。

面白い例があるので、1つお話ししますね。

僕が仕事関係で関わっている学習塾があります。そこでは、塾生たちが大学受験に向けて一生懸命、毎日勉強しています。

その塾の特徴は、勉強を教えるだけではなく、モチベーション管理や、やる気が自然と出るような食事、生活習慣までをトータルで教えています。(塾生のための食堂まであります・・・！)

ただ、そこまで万全を尽くしても、必ず塾生が「不安」に襲われる時期があります。「自分は大学なんて行けないんじゃないか・・・」「志望校を落としたほうがいいんじゃないか・・・」そんな思考が渦巻く、ある時期があるのです。

それが、11月の最初の一週間。

100人近くの塾生がいるにも関わらず、なぜかその時期に、受験の自信を失う塾生が多発するのです。

どうしてそんなことが起こるのか？

これは人間のメカニズムに理由があります。

人間は、かなり寒さに弱い生き物です。

例えば、限界まで酔っ払って体温調節機能が停止した状態で、気温20度の路上で寝てしまうと・・・翌朝、冷たくなった状態で発見され、二度と息を吹き返すことはありません。

それくらい人間は、体温が冷えると「死」と隣合わせになるのです。

そして、塾がある地域は、11月初旬に一気に冬が始まります。たった一週間で平均気温が約5度ほど下がるのです。この気温変化に、人間は即座に順応することは難しいです。すると、その時期に、一気に体温が下がり、本能的な死の不安、恐怖を感じ始めます。

ただし、これは本能的な恐怖なので、

感覚としては「得体の知れない恐怖感」

が、心の奥底から湧き上がってくるように感じます。

この「何故だかわからないけど、なんか不安」な状態が、人間はとっても不快です。何の不安なのか、ハッキリさせたいのです。

そこで、目の前にあるのが「受験」という絶好の言い訳。脳は「そうか！志望校が高すぎるから不安なんだ！」と、勝手に理由を解釈します。

これで”不安な受験生”の完成です。

ただ、根本原因をたどれば「ただ体温が下がっているだけ」です。受験とか一切関係ありません。だから、そういう受験生は、全身浴20分と、足湯と、靴下重ね履き、ネックウォーマー、をすれば不安はなくなります。

これが、人間の「理由探し」の性質です。

原因不明の感情に、なんらかの理由をこじつけて、自分の中で勝手に納得を作り出すのです。(心理学では「認知的不協和の解消」と言います)

「で、コレと”会話を盛り上げる”が、何の関係があるんだ？」

と思うかも知れませんが、実は関係大アリなんです。

会話が盛り上がると、女性の脳内で快楽物質がバンバン分泌され、いい気持ちになります。「よくわかんないけど、めっちゃ楽しい！」みたいな状態です。

その楽しさに、女性の脳は、何らかの理由を付けます。

「私が心を開いてるから、こんなに楽しいんだ」

「この人と一緒に話してるから、こんなに楽しいんだ」

「私がこの人を好きだから、こんなに笑ってるんだ」

そうやって、女性からの好感度を高めていくことができ、恋愛感情を育てていくことができます。

だから、会話が盛り上がるだけで(特に信頼の壁を超える段階では)、一気に心と身体の距離を縮めることができるのです。

今回お伝えするのは、そんな

女性が「楽しい!」と感じ、好意に繋がるような会話展開

を、伝授していきます。

全部で「6つ」あるので、使いやすいものから、使ってみてください。

1 : 「もし～だったら？」

「もし、死ぬまで同じものしか食べれないってなったら、何食べる？」

女性は「空想」「ファンタジー」が大好きな生き物です。だから、ドラマや映画にハマるし、ディズニーの虜になっています。会話の中にも、そんな空想のスパイスを入れてみましょう。女性は一気に、楽しいファンタジーの世界へ飛び立っていきます。

ポイントは、かなりぶっ飛んだ設定にすること。

もし死ぬまで同じものしか食べれないなら？
無人島に1つだけ持っていくなら？
もし朝起きて男になってたら？
もし朝起きて芸能人になってたら？
右手犠牲にしたら願いを一つ叶えます…

などなど。漫画や映画、芸人のコントで出てくるような、現実では起こりえない設定の会話は盛り上がります。

そういった視点で、本屋の漫画コーナーや、ラノベのタイトルを眺めてみると面白いものが思いつくかもしれません。芸人のネタを見てみるのもいいですね。

会話力のベースは「引き出しの多さ」です。

あらゆる場所にアンテナを張って「これは使えるな！」と思ったものを、ドンドン試して行って下さい。

特に「もし会話」は、普通の話題からつなぎやすいテクニックです

好きな食べ物の話から…

もし死ぬまで同じものしか食べれないってなったら？

好きな芸能人の話から…

もし朝起きて芸能人になってたら？

こういった「話題→もし」の流れの鉄板パターンも、自分なりにいくつか開発して持っていると、強力な武器になりますよ。

2：「一番～なものって何？」

「じゃあ、お菓子でいちばん好きなやつ何？」

女性ってすごく悩めます。彼女のショッピングに付き合ったことある人ならわかりますよね。死ぬほど悩めます。男がイライラしてくるくらい悩めます。

けど、彼女たちはそれが楽しいんです。悩んでる事を楽しんでます。

じゃあ、悩ませてあげましょう。

それが、この会話術のポイントです。女性があえて楽しく悩めるような質問をぶつけることで、楽しい気持ちを作っていきます。

ポイントは、「いちばん」を強調して言うこと。

「一番好きな食べ物何？」ではなく
「いっっっちばん好きな食べ物何？」と聞く。

そうすることで、女性はとびきりの一位を決めるため悩み始めます。

…

♂ 「じゃあ、いっちばん好きな食べ物何？」

♀ 「んーお寿司はめっちゃ好き！」

♂ 「あー寿司ね！Sushiはいいね！」

♀ 「けど、チョコケーキも外せない…w」

♂ 「んんんんわかるw」

と、こんな感じです。

3：「〇〇ランキナー！」

- ♂「子供の頃、お菓子何が好きやった？」
♀「えーけど駄菓子屋さんあったからよく行ってた」
♂「うわ、懐かしい、最高だね」
♀「ね、懐かしいよね」
♂「あ、じゃあ、好きだった駄菓子ランキナー！」
♀「わーい！」
♂「じゃあ、〇〇の第三位！」

「一番～なもの」の、応用版です。

1番だけではなく、ランキナー形式でTOP3を発表し合う事で、発表のワクワク感を味わえます。

発表を焦らしたり、大げさな発表をすることで、会話がかなり盛り上がります。ランキナーの内容は、何でもOK。「好きだった駄菓子」という、しょうもない話題でも、かなり盛り上がります。

♂ 「なんと…」
♀ 「ゴクリ…」
♂ 「第一位は…」
♀ 「なんと…」
♂ 「なんと、あの…」
♀ 「まさか、あの…!？」
♂ 「あのお菓子…!!!」
♀ 「まさか…!?!？」
♂ 「…答えはCMのあと！」
→トイレ行く

こんな茶番でOKです。ホストは会話上手というよりは、こういう茶番の引き出しを多く持っているだけなんですよ。

だから、話題は適当でも会話を盛り上げる事が出来ます。是非、この引き出しを手に入れて使って下さい。

4：「当てるわ。」

「部活とか何してたん？…あ、待って！当てるわ。」

会話をゲーム化してしまうこの方法。鉄板で盛り上がります。会話が質問攻めになりがちなときに使ってみると効果的。また、答えを言うときに、間接的に褒めるという技術を使うこともできます。

♂「カラオケとか何歌うん？」

「あ、待って。当てるわ」

♀「なんでしょー！」

♂「西野カナ！」

♀「なんでw」

♂「可愛い子の一曲目は西野って決まってるんやで」

逆に、質問されたときに「何でしょ！当てて〜」と持っていくことも出来ます。序盤で「ちょっと盛り上がり欠けるな…」なんてときに使うと、場が息を吹き返しますよ。

因みに「一番」や「ランキング」と組み合わせると、かなり使いやすいです。

♂「じゃあ、この世で一番美味かったものなに？」

♀「えーなんだろ」

♂「待って、当てるわ！w」

♀「えw」

♂「おひたし！」

♀「おばあちゃんかw」

♂「カツレツ！」

♀「ひいばあちゃんかw」

♂「タピオカミルクティー！」

♀「そんな若くないw」

まあ、文章で見ても、全くおもしろくないですが。笑

女性はこれくらい「中身のない話」で、充分楽しんでくれます。むしろ、中身のある議論よりも、中身のないペラくて楽しい会話を、本能的に求めているのです。

5 「…まあウソなんやけどね。」

以前紹介した、全く意味のない大ウソをつく、という会話術。設定が広がって、かなり面白いです。そして、ウソをいわれた女の子のほうが、どうしても力関係が弱くなるので、口説きの1つの武器としても使えます。お試しあれ。

♀ 「愛媛にみかん出る水道あるよね」

♂ 「あー有名だね！」

♀ 「うん、見てみたいよねー」

♂ 「それで言ったら、福岡の
とんこつスープ水道も行きたいわ」

♀ 「そんなのあるの!？」

♂ 「うん、なんか小学校にあるらしい」
「んで、給食に麺と具と器が出てきて」

♀ 「えーうそやん!w」

♂ 「みんな熱々のスープを注いで、
出来たてを食べるんだって」
「コレはマジ。報道ステーションでやってた」

♀ 「えーすごいねそれ…！」

♂ 「食育とか盛んやん?その流れらしい」

♀ 「へえー！」

♂ 「…まあウソやねんけどな」

復習ですが、ウソを他人に信じ込ませる能力は、本能的に魅力を感じます。口の上手さによって、仲間を増やしたり、群れを上手く運営したりできれば、とてもタネをもらう旦那として優秀ですよ。

ウソを信じさせる能力は、女の子からすれば魅力的なのです。

だから女の子は、浮気がバレる男は嫌いですが、浮気を隠し通せるほど口の上手い男は大好きなのです。これ、ヒミツですよ。

6：テレビ番組化

TV番組やラジオ番組、YouTuberの収録のような設定で会話をする
と、かなり会話が面白くなります。

例えば、二人で観光地に来ているなら、旅番組の設定。

カフェで喋ってるならラジオ番組の設定。

♂「…はい、という事でやって参りました。”今夜もシャンパンナイト”
のお時間です。MCはジュン、そして今夜はスペシャルゲスト、お姫に
お越しいただきました宜しくおねがいします。」

♀「宜しくおねがいしますー」

♂「という事で早速お便りのコーナーから」

遊びが出来る場所ならYouTuber設定。

♂「んあああ第一回っ！」

♀「おおっ」

♂「セルフのソフトクリーム上手く巻く選手権ー！！」

♀「いえーい！」

こんな感じで、突然会話中に「コーナー」を始めると、自然と盛り上がるようになります。食事中なら、いきなり食レポ始めるとかも、面白いですね。

こういった小ネタも、Youtubeを見ているときや、テレビを見ている時に常にアンテナを張って、ネタを仕入れるようにしましょう。

盛り上がりは、”世界観”によって生まれる

というわけで、今回は即座に会話を盛り上げるための技術を6つ紹介しました。もちろん、コレ以外にも沢山の盛り上げ方がありますが、それらを全て紹介していったら、レポート何本にも及んでしまいます。

それよりも、この講座を通じて目指してほしいのは、

テクニックなんて、わざわざ学ばなくてもいつでも生み出せる

という境地です。

僕自信も、この講座でお伝えしていることを、毎回全て意識してやっているか？と言われたら、そんなことはありません。

デートの会話中に突然生まれたものを、後からノウハウ化したり、会話を録音したものを聞き返しながらノウハウを作ったりしています。

全て「後付け」なのです。

じゃあ、どうやってノウハウを「その場で無意識のうちに生み出しているのか？」というと、根底のロジックの理解、のおかげです。

どうやったら会話が盛り上がるか？

の、原理原則を理解しているからこそ、その場でいくらでも盛り上がる会話は生み出せます。これを、あなたにも理解していただこうと思います。

それが「世界観」です。

ほとんどの女性って、ディズニーランド大好きですね。それは、ネズミのヒーローとその仲間たちによる夢と魔法の国、という世界にどっぷり浸って現実を忘れられるからです。

女性にドラマ好きが多いのも同じ。日常ではありえないような世界観を疑似体験できるドラマに、ハマってしまいます。

これを、覚えておいて下さい。

「日常ではあり得ない世界観を体験させる」

例えば「無人島で一週間生活するなら？」という会話は、その瞬間に、日常ではあり得ない世界観にトリップできます。

デート中に突然「テレビの1コーナー風の演出」を始めると、その瞬間にただの食事デートではなく、テレビを撮影している役者の世界観にトリップします。

ランキング発表が始まった瞬間に、日常ではあり得ない1シーンがスタートします。

まるで映画や舞台のように、シーンを切り替える。

これが、会話を盛り上げる、根本のロジックです。

ぜひ、自分なりの会話のパターンも作って、会話力を向上させていってください！では、今回は以上です。ありがとうございました！

恋愛屋ジュン